



# くまよう通信

No. 2

令和5年4月28日

埼玉県立熊谷特別支援学校

## 「皐月」

教頭 鈴木 暁

新緑の候、保護者の皆様におかれましては、ますます御清祥のこととお喜び申し上げます。また、日頃より本校の教育活動に対して、御理解・御協力をいただき、厚く御礼申し上げます。

令和5年度が始まり、4月10日(月)には、各教室や施設等をリモートでつなぎ始業式を行いました。4月11日(火)には入学式を行いました。保護者や関係者の皆様には、児童生徒一人一人に応じた実施に御協力いただきましたことを心より感謝申し上げます。5月には、遠足や社会体験等が予定されています。引き続きよろしく申し上げます。

さて、平常授業が始まり、徐々に児童生徒も新しいクラスに慣れてきたところかと思えます。この時期になりますと、私はいつも先輩の先生にいただいた言葉を思い出します。それはこんな言葉でした。「雨が降り、雨粒が地面を打ちます。何も変わりません。ただ、雨粒が何千回、何万回と同じところを打つことで、山を平原としてしまうような、本当に大きなことを成し遂げます。」何に対しても当てはまることですが、毎日の積み重ねを大事にしながら指導をしっかりと行っていこうと思えます。

最後に新型コロナウイルスですが、5月8日から感染症法上の位置づけが現在の「2類相当」から「5類」に移行されます。本校では、基礎疾患のある児童生徒も多く在籍しています。教職員については、当面の間これまでと同様に、児童生徒への指導に際しては、マスクの着用を継続いたします。児童生徒の安心安全を最優先に考えた上で、教育効果がしっかり確保できるよう、努めてまいりますので、引き続き、御理解・御協力のほど、よろしくお願いいたします。

## 5月の予定



- 2日(火) 小高遠足(訪小4・5・6)
- 8日(月) 開校記念日(学校閉庁日)
- 9日(火) 個別面談~19日  
進路面談(高2希望者、高3)~19日
- 10日(水) 内科検診(小) 9:30~11:30  
月曜日課
- 11日(木) 社会体験学習(高3のびのびG 訪高3)  
小高遠足(訪小4・5・6) 予備日
- 12日(金) 小低遠足(訪小1・2・3)
- 15日(月) 尿検査二次  
6月分欠食×切
- 16日(火) 熊特スポーツクラブ
- 17日(水) 第1回生徒総会(高)  
10:30~12:00 体育館  
第2回PTA理事会  
10:00~会議室



- 18日(木) 歯科検診(中・高) 9:30~11:30  
小低遠足(訪小1・2・3) 予備日
- 19日(金) 社会体験学習(中チェリーG)  
社会体験学習(高2のびのびG)  
社会体験学習(高ミッキーG)
- 22日(月) 胸部X線(高1) 午前
- 23日(火) 眼科検診(小) 13:30~  
特体連陸上大会(熊谷市)
- 24日(火) 社会体験学習(高ミニアムG)  
社会体験学習(高1のびのびG 訪高1)
- 25日(水) 歯科検診(小) 9:30~11:30
- 26日(木) 特体連陸上大会 予備日
- 30日(火) PTA総会 講堂 午前  
寄宿舎保護者総会 講堂 13:00~  
校内福祉機器展 体育館等 終日



「ようこそ小学部へ！」



新入生の皆さん、入学、おめでとうございます。在校生のみなさんは、新しい先生と一緒にあらたな活動を楽しんでいることと思います。小学部は新入生10名を迎え、総勢52名で新年度を迎えました。小学部では4月21日の「新しい友だちを迎える会」に向けて、在校生がかわいい新入生のために、会場装飾やネームプレートのプレゼント作りの準備をしてきました。ネームプレートは入学式で撮影した顔写真で作成され、卒業するまで大事に車椅子の目印に使用している児童も多くいます。今年度は低学年、高学年ごとに1年生と対面しました。たくさん先輩方に囲まれ、少し緊張しながらも、楽しい雰囲気と素敵なプレゼントに笑顔も見られ、優しさあふれるあたたかい会となりました。子どもたちのもっている力を伸ばしながら、笑顔いっぱいの学校生活を送れるよう職員一同で取り組んでいきたいと思っています。保護者の皆様の御支援、御協力のほどよろしくお願いいたします。

小学部主事 楠 絵美

「大人の階段、登る・・・」

新入生の皆さん、在校生の皆さん、入学、進級、おめでとうございます。中学部の生活はどうか？皆さんは、今「大人の階段を一步一步登っていますよ。前に前に進んでいるのは、間違いありません。自分らしさを大切に頑張ってください。」

保護者の皆様、中学部の年頃は、身体も心も大きく変化するときです。特に心の変化、成長に気付いている方も多いのではないのでしょうか。子供たち一人ひとり、感受性を豊かに持ち、さまざまな刺激を受け止めています。そして、呼吸の仕方、身体の緊張、声、言葉、などで、気持ちを素直にあらわしています。私たちも、そのような子供たちの自分らしさの表現を大切に受け止め、大人の階段を躓いて転ばないように、サポートしていきたいと思っています。どうぞ、よろしくお願いいたします。

中学部主事 大澤 一夫

「新たなステージへ」

生徒の皆さん、入学・進級おめでとうございます。新たなステージへ、また1歩踏み出しましたね。学習を進めていく中では、入学・進級に限らず、毎日が常に新しいステージであるとも言えます。さらに、期せずして新たな壁にぶつかったり、逆に新たなチャンスと出会ったりもします。そして、高等部での学びは、卒業後の生活という本当に新しいステージへと、直接向かって行くものとなります。新しい何かと向き合うにあたって、初めから正解を持ち合わせている人は誰もいません。だからこそ、自ら挑戦する勇氣はもちろんのこと、たくさんの人に頼る勇氣も持って良いのです。私たちはチームです。手を取り合って、前進するためのチャンスを最大限に活かしていきましょう！

高等部主事 金澤 優

「入学・進級おめでとうございます！」

早咲きの桜は、その姿をまさに生命の息吹が感じられる新緑の様相に変えています。そんな中、新しい訪問教育部はスタートしました。今年の在籍は小学部8名、中学部3名、高等部が4名の計15名です。

訪問教育は様々な理由で本校に通学ができない児童生徒のための教育形態です。訪問教育部の教員は自宅や施設で授業を楽しみにしている子供たちのために、毎回その日に使う教材・教具を準備して施設や自宅へ出掛けます。また、校外行事としては遠足や社会体験学習、スクーリングとしては体育祭や文化祭そして学年との授業交流などに参加する子供たちもいます。

今年度も保護者・施設の皆様のご理解とご協力をいただきながら、安全に盛りだくさんの楽しい授業を計画していきたいと思っています。1年間どうぞよろしくお願いいたします。

訪問教育部主事 堀口香保里